

# シリーズ Q 防犯

ゆく年くる年 みんなで守ろう 地域の安全  
 県「年末年始地域安全運動」期間  
 12月9日～令和5年1月5日

この運動は、県民が安全で平穏な年末を送り新年を迎えるため、地域住民や自治体、関係機関および警察が相互に連携して地域安全活動を推進し、年末年始における犯罪・事故の未然防止を図ることを目的としています。

## どんな取り組みを行うの？

### ■年末年始に特に警戒を要する犯罪の防止

↓年末年始に帰省や旅行などで、長期間、留守にすることも多くなります。就寝前や外出時には、必ず玄関ドアや窓などの鍵をかけましょう。また、防犯性能の高い建物部品の取り付けや、家の周りに足場となるものを置かないなど不審者に侵入されにくい工夫を実践しましょう。



### ■特殊詐欺(ニセ電話詐欺)の被害防止

↓県内では、ニセ電話詐欺が多発し、最も多い手口が架空料金請求詐欺です。電子マネーを購入させる手口が多く占めていますが、宅配便で現金を送付させる高額被害も確認されています。お金に関する

る話は詐欺を疑い、1人で判断せず、家族や最寄りの警察署、交番に相談しましょう。

### ■子どもと女性の犯罪被害防止

↓県内では中学生以下の子どもに対する声かけやつきまといなどの事案が発生しています。地域ぐるみで「ながら見守り」活動などを行い、子どもの安全を見守るとともに、いざという時の対応について、家庭でもよく話し合い、子どもの危険回避能力を高めましょう。また、夜道を1人で歩くことは大変危険です。夜道を歩く時は明るい道を選んで、一人にならないなど対策をしましょう。

#### 問合せ 協働推進課

☎ 35-33412



シリーズ防犯・消防

# シリーズ Q 消防

除雪時のお願い  
 事故防止と地域の安全を守るために

## 除雪中の事故にご注意ください！

雪による事故の死者の多くは、除雪中の事故によるものです。家庭や地域で注意しましょう。安全に除雪作業をしましょう。

### ■除雪中の事故の特徴

- ・特に屋根からの転落による事故が多い
- ・高齢者の事故が多い
- ・1人での作業中の事故が多い
- ・作業を始めてから間もない事故が多い
- ・発見時間が遅れるほど死者が多い
- ・「無理と思わない」高齢者が多い

### ■除雪中の事故防止のポイント

- ・作業は家族、近所にも声を掛けて2人以上で行う

## 消火栓や防火水槽などの除雪にご協力ください

消火栓や防火水槽などの除雪は消防署でも行いますが、急で大量の降雪があった場合は除雪が間に合わないことがあります。地域の安全を守るため、消火栓や防火水槽などの除雪に



- ・低い屋根でも油断は禁物
- ・作業開始直後と疲れた頃は特に慎重に行う
- ・晴れの日は要注意、屋根の雪が溶けて落ちやすい
- ・はしごの固定や、命綱とヘルメットの着用をする
- ・除雪道具はこまめに手入れ、点検をする
- ・エンジンを切ってから、除雪機の雪詰まりを取り除く
- ・携帯電話を携帯する

#### 問合せ 救急課

☎ 32-0119



#### 問合せ 指令課

☎ 32-0119